


提出 順番	No. 4	平成 28 年 6 月 2 日 午前・ <u>午後</u> 1 時 00 分受領
----------	----------	---

平成 28 年 6 月 2 日

幕別町議会議員 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
第 2 期十勝定住自立圏共生ビジョンを基にした管内スポーツ大会への取り組みについて	<p>ここ数年来、帯広市を中心に、道東・全道・全国規模さらには国際規模のスポーツ大会が数多く開催され、その数は、年々増加してきています。</p> <p>本年度も、すでに開催済みのものを含めると、50 を超える同規模の大会が帯広市内で行われることになっています。選手数のみでも、推計で 2 万人を超える参加者になると言われています。家族や関係者などを含めると、スポーツを通じた交流人口の大きな増加ならびに経済効果が期待できるものと考えます。</p> <p>また、来年 2 月に予定されている「2017 冬季アジア札幌大会」では一部競技の帯広開催も見込まれており、本町出身選手の出場の可能性も期待されているところです。</p> <p>幕別町は、帯広市に隣接しているという利便性はもちろんのこと、多くのスポーツ施設を有しています。さらには、現役オリンピック選手を多く輩出しているというアピール効果もあり、十勝管内の他町村と比べて、スポーツ関連事業には多くの優位性を有していると言えます。</p> <p>今年 3 月 31 日に発表された「第 2 期十勝定住自立圏共生ビジョン」では、スポーツ大会誘致に関して、関係町村は帯広市及び競技団体等と連携し、誘致活動への協力や、競技施設・宿泊施設等に関する管内調整に協力すること、そして、大規模な大会等に対応できる施設・設備環境の充実に向けて取り組むことが明記されております。</p>

	<p>先述したような優位性を持つ幕別町にとっては、こうした大規模なスポーツ大会を通して、幕別町での交流人口増加、経済効果をあげるために積極的な取り組みが必要と考えます。</p> <p>帯広市を中心とするスポーツ大会開催時の協力体制ならびに優位性を生かした今後の取り組みの意向について伺います。</p>
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。